

日本地球化学会第68回年会 基盤セッション(Zoomによるオンライン)

		9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30		
9月6日 (月)	A会場	G08元素の移動と地球の化学進化				休憩	G08元素の移動と地球の化学進化			昼休み	G08元素の移動と地球の化学進化									
	B会場	G09最先端計測法				休憩	G09最先端計測法			昼休み	G09最先端計測法									
	C会場								オンラインセミナー		G04生命圏の地球化学				休憩	G04生命圏の地球化学				
9月7日 (火) 18時- 夜間集 会(別会 場)	A会場	G02環境地球化学・放射化学		休憩	G02環境地球化学・放射化学			昼休み	G01大気とその境界面											
	B会場	G06宇宙化学		休憩	G06宇宙化学			昼休み	G06宇宙化学											
	C会場	G07素過程を対象とした地球化学			休憩	G07素過程を対象とした地球化学			昼休み	G07素過程を対象とした地球化学										
9月8日 (水)	A会場	G03海洋の地球化学			休憩	G03海洋の地球化学														
	B会場	G05古気候・古環境解析			休憩	G05古気候・古環境解析														
	C会場																			

A, B, C会場はZoomによるオンライン会場、夜間集会はZoomアカウントが討論セッションから変わります
6日、7日の昼休み時間帯に協賛企業によるオンラインセミナー開催計画があります、Zoomアカウントは討論セッションから変わります

日本地球化学会第68回年会 特別セッション(弘前大学50周年記念会館、および、Zoomによるオンライン)

		9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30
9月9日 (木)	オンラインA会場	S01地球環境と生元素循環			休憩	S01地球環境と生元素循環				総会・授賞式・受賞講演(オンライン)								
	オンラインB会場	S04地球化学の温故知新			休憩	S04地球化学の温故知新												
9月10日 (金)	オンラインA会場	S01地球環境と生元素循環			S03環境放射能研究の最前線			昼休み	S03環境放射能研究の最前線				休憩	S03環境放射能研究の最前線				
	オンラインB会場															S04地球化学の温故知新		
	SB会場(岩木ホール)	S02北日本におけるグローバル地球科学総合研究			休憩	S02北日本におけるグローバル地球科学総合研究			昼休み	S02北日本におけるグローバル地球科学総合研究								

SB会場岩木ホールは会館の2階です。弘前大学文京町キャンパス:弘前市文京町1番地、弘前駅から3番バス乗り場、弘前大学前下車。
セッションでは対面発表とZoomによるオンライン発表があります。Zoomによりオンライン配信します。
会議室2(会館2階)において、参加者は他のオンラインセッションに各自の機材から入ることができます(Eduroamの接続準備をされてお越しい、接続できない方のために数の制限はありますが機材の用意があります)

9月6日(月) A会場 (Zoom)

セッション G08 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化

コンビナー: 鈴木 勝彦・土岐 知弘・柴田 智郎・谷口 無我・下田 玄・秋澤 紀克・日比谷 由紀

9:00-9:30 招待講演 PR0005

深部マントルでの部分融解、地球深部での水の循環と海水量の安定性
○唐戸 俊一郎 (イェール大)

9:30-9:50 PR0107

高温高圧下での $\text{Fe}_{0.9}\text{Ni}_{0.1}$ 合金への水素原子の取り込みと体積膨張
○鍵 裕之 (東大)・市東 力・柿澤 翔・青木 勝敏・小松 一生・飯塚 理子・阿部 淳・齋藤 寛之・佐野 亜沙美・服部 高典

9:50-10:10 PR0147

下部マントル主要鉱物及び stishovite への窒素溶解度: 地球史を通じた大気-マントル共進化過程への考察
○福山 鴻 (愛媛大)・鍵 裕之・井上 徹・柿澤 翔・新名 亨・菱田 俊一・高畑 直人・佐野 有司・Cécile Deligny・Evelyn Füre

10:10-10:40 基調講演 PR0077

マントル由来の火山岩から見る揮発性元素のマントル循環
○羽生 毅 (海洋研究開発機構)

10:40-11:00 PR0069

第一原理計算による溶融鉄-溶融ケイ酸塩間の Hf-W 分配とそのエチオピア玄武岩の ^{182}W 同位体に対する示唆
○鈴木 勝彦 (海洋研究開発機構)・賞雅 朝子・土屋 卓久・深海 雄介・折橋 裕二・新城 竜一

11:00-11:10 <休憩>

11:10-11:30 PR0130

高精度クロム-チタン安定同位体分析法から探る地球材料物質の不均質性の痕跡
○日比谷 由紀 (東大)・飯塚 毅・鈴木 勝彦・米田 成一・山下 勝行

9月6日(月) B会場 (Zoom)

セッション G09 地球化学のための最先端計測法の開発、および、境界領域への挑戦

コンビナー: 寺田 健太郎・大野 剛・南 雅代・太田 充恒・坂田 周平・平田 岳史・癸生川 陽子

9:10-9:30 PR0126

福島第一原子力発電所の廃炉に向けた飛行時間型 ICP 質量分析計による超微粒子分析法の開発
○堀越 洸 (東大)・栗原 かのこ・阿部 雄太・古川 真・高貝 慶隆・平田 岳史

9:30-9:50 PR0199

高精度同位体分析に向けた $10^{13}\Omega$ アンプの新規ゲイン校正法の開発
○浅沼 尚 (東大)・平田 岳史

9:50-10:10 PR0054

経験的なパラメーターに依存しないフラックス測定法-真の渦集積法の開発と検証
○齊藤 拓也 (国立環境研究所)・坂部 綾香・高梨 聡・小杉 緑子

10:10-10:30 PR0018

鉱物中の鉄の軟 X 線自己吸収構造解析法 (SX-SAS)
○横山 隆臣 (日本電子株式会社)・大西 市朗・高橋 秀之・寺内 正己

10:30-11:00 基調講演 PR0210

固体物質全体の磁気分離と磁化測定に基づく物質同定
○植田 千秋 (阪大)

11:00-11:10 <休憩>

11:10-11:30 PR0085

第四紀海水 Sr 同位体進化曲線の再構築に向けた超高精度 $^{87}\text{Sr}/^{86}\text{Sr}$ 同位体比測定法の開発
○若木 重行 (海洋研究開発機構)・吉村 寿紘・高柳 栄子・若木 仁美

- 11:30-11:50 PR0150
伊豆諸島火山岩のモリブデン同位体組成
○田村 達也 (東工大)・横山 哲也・栗谷 豪
- 11:50-12:10 PR0038
アンデス南部火山地帯, 第四紀島弧火山岩類の
マグマ成因: ホウ素を含む全岩化学組成の特徴
からの制約
○佐藤 亜樹 (弘前大)・折橋 裕二・中井 俊
一・新正 裕尚・Jose Antonio Naranjo・高久
雄一・浅原 良浩・安間 了
- 12:10-12:30 PR0017
プチスポットマグマが引き起こす堆積層擾乱の
メカニズムと程度推定
○秋澤 紀克 (東大)・平野 直人・松崎 賢史・
町田 嗣樹・岩野 英樹・檀原 徹・平田 岳史
- 12:30-13:30 <休憩>
- 13:30-13:50 PR0060
グリーンランド Isua の太古代かんらん岩の希
ガス分析から探る初期マンツルの交代作用
○福島 菜奈絵 (東大)・角野 浩史・森下 知
晃・Juan Miguel Guotana・西尾 郁也・谷 健
一郎・Pedro Waterton・Kristoffer Szilas
- 13:50-14:10 PR0072
希ガス同位体から制約するカムチャッカ半島
Sredinny Range の火成活動の起源
○深川 雅央 (東大)・角野 浩史・Anna O.
Volynets・Yuri Taran・Tatyana Churikova・
Maria Pevzner
- 14:10-14:30 PR0186
草津白根山噴気中のマグマ起源ヘリウム・アル
ゴン比の時間変動
○小長谷 智哉 (東大)・角野 浩史・外山 浩太
郎・大場 武・谷口 無我・寺田 暁彦
- 14:30-14:50 PR0065
噴煙中の水蒸気安定同位体比観測から探る火山
から放出される水蒸気の起源
○森下 雄平 (名大)・角皆 潤・伊藤 昌稚・新
宮原 諒・中川 書子・吉川 慎・宇津木 充・横
尾 亮彦
- 14:50-15:20 基調講演 PR0119
ヒ素と水銀の地質学的循環と環境汚染
○益田 晴恵 (大阪市立大)
- 11:30-11:50 PR0100
フェムト秒レーザーを用いたポストイオン化
SNMS によるヘリウム広領域イメージング法の
開発
○和田 壮平 (北大)・馬上 謙一・塚本 尚義
- 11:50-12:10 PR0133
マルチターン飛行時間型質量分析計を用いた火
山ガスのヘリウム同位体分析
○服部 佑樹 (東大)・秋山 良秀・角野 浩史
- 12:10-12:30 <総合討論>
- 12:30-13:30 <休憩>
- 13:30-14:00 招待講演 PR0165
多数試料 Be 同位体分析による古宇宙線変動の
解明と古記録間の同期
○堀内 一穂 (弘前大)
- 14:00-14:20 PR0141
飛行時間型 ICP 質量分析法を用いたジルコンの
希土類元素・U-Pb 年代の高感度深さ方向分析
法の開発
○中里 雅樹 (東大)・浅沼 尚・岩野 英樹・平
田 岳史
- 14:20-14:40 PR0142
高精度 Nd 同位体比測定による平衡論的同位体
効果の同定
○深井 稜汰 (宇宙航空研究開発機構)・若木
重行・横山 哲也
- 14:40-15:00 PR0154
高速多点フェムト秒レーザーアブレーション
ICP トリプル四重極型質量分析法による局所ウ
ラン-トリウムおよびウラン-プロトアクチニウ
ム放射非平衡年代測定法
○仁木 創太 (東大)・小杉 周平・岩野 英樹・
平田 岳史
- 15:00-15:20 PR0160
鉄隕石中のスズ同位体分析法の開発と精製時に
起こる非質量依存の同位体分別
○田中 康介 (学習院大)・大野 剛・深海 雄介

15:20-15:40 PR0102
イラン北西部のトラバーチン湧水中のヒ素を含む微量元素の起源解析
○金子 将己 (名大)・浅原 良浩・南 雅代・栗田 直幸・Azizi, Hossein・Rasouli-Amin, Hadi・張 玉博

15:40-16:00 PR0004
竹富海底温泉の流体の起源とリザーバーの推定温度
○土岐 知弘 (琉球大)・新城 竜一・新垣 典之・原 由宇・満留 由来・安村 幸真・大嶋 将吾・益田 晴恵・井尻 暁・中屋 眞司

16:00-16:30 招待講演 PR0037
琉球列島の地下水および降水の同位体組成の特徴
○東田 盛善 (沖縄県立八重山高)

16:30-16:50 <総合討論>

15:20-15:40 PR0166
高速多点レーザーアブレーション法を組み合わせた多重検出器型 ICP 質量分析法による局所 Ca 同位体分析法の開発
○煙山 優太 (東大)

15:40-16:00 <総合討論>

9月6日(午後) C会場 (zoom)

セッション G04 初期地球から現在までの生命圏
の地球化学

コンピーナー：高野 淑識・須田 好・古川 善
博・北台 紀夫・山口 保彦・飯塚 毅

13:30-14:00 招待講演 PR0171
電気エネルギーに支えられた海洋微生物生態系
○鹿島 裕之 (海洋研究開発機構)

14:00-14:20 PR0023
D-アミノ酸濃度への非生物的ラセミ化効果を補
正して環境有機物中の細菌由来有機物寄与度を
推定する手法
○山口 保彦 (琵琶湖環境科学研究センター)

14:20-14:40 PR0105
クロロフィル色素の窒素同位体比分析による東
インド洋植物プランクトンの窒素源解析
○伊左治 雄太 (海洋研究開発機構)・吉川 知
里・小川 奈々子・松本 和彦・眞壁 明子・豊
田 栄・石川 尚人・小川 浩史・斎藤 宏明・本
多 牧生・大河内 直彦

14:40-15:10 基調講演 PR0134
かんらん岩と蛇紋岩のハロゲン組成からみたマ
ントルの揮発性成分循環
○角野 浩史 (東大)

15:10-15:30 PR0009
水環境下でのカンラン石と有機化合物の相互作用
—炭素質隕石母天体への応用—
○宗石 啓輔（九大）・奈良岡 浩

15:30-15:50 PR0042
白馬八方蛇紋岩温泉の深部起源メタン
○須田 好（産業技術総合研究所）・阿瀬 貴博・宮入 陽介・横山 祐典・松井 洋平・上田 修裕・齋藤 拓也・佐藤 友彦・澤木 佑介・中井 亮佑・玉木秀幸・高橋 浩・森川 徳敏・森川 徳敏・小野 周平

15:50-16:00 <休憩>

16:00-16:30 招待講演 PR0081
地震断層運動に起因するオリビン結晶内の鉄の酸化還元状態変化 ～地震と地下生命圏のリンケージ～
○廣瀬 丈洋（海洋研究開発機構）・中田 亮一・岡崎 啓史・渋谷 岳造

16:30-16:50 PR0176
初期地球大気におけるメタン濃度の非線形的増幅機構
○赤堀 愛香（東大）・渡辺 泰士・田近 英一

16:50-17:10 PR0056
顕生代における全球有機物埋没率の陸域及び海洋域への分離と大気酸素濃度に対する影響
○青山 和弘（東大）・田近 英一・尾崎 和海

17:10-17:30 PR0084
冥王代ジルコン中の微量元素から読み取る初期地殻生成過程の変遷
○横山 晶（学習院大）・坂田 周平・仁木 創太・平田 岳史・澤木 佑介・山本 伸次・深海 雄介・大野 剛

9月7日(午前) A会場 (Zoom)

セッション G02 環境地球化学・放射化学
コンピーナー: 板井 啓明・日高 洋・益田 晴
恵・中川 書子・赤田 尚史・吉田 栄一

9:00-9:20 PR0016
Distribution of uranium and arsenic
between sediment and water of alkaline-
hyposaline lake from Valley of Gobi Lakes
in Mongolia
○Baasansuren Gankhurel (金沢大)・福士 圭
介・Davaadorj Davaasuren・今井 英吾・北島
卓磨・Tuvshin Gerelmaa・関根 康人・高橋 嘉
夫・長谷部 徳子

9:20-9:40 PR0115
本邦湖沼のリン循環に関する比較湖沼学的再評
価
○石水 浩喜(東大)・板井 啓明

9:40-10:00 PR0177
富士五湖、仁科三湖、裏磐梯三湖におけるケイ
素動態の解析
○田柳 紗英(東大)

10:00-10:20 PR0070
火山性流体起源のヒ素およびホウ素の河川水-
堆積物間分配挙動
○伊藤 茜(関西学院大)・谷水 雅治・中川 卓
樹・根田 直哉・室田 桃果

10:20-10:30 <休憩>

10:30-10:50 PR0024
バーネス鉱(δ - MnO_2) 共沈系における Zn 表面錯
体形成と表面沈殿機構の解明
○田嶋 翔太(早稲田大)・淵田 茂司・所 千晴

10:50-11:10 PR0025
Understanding the anions effect on the
selectivity and surface complexation
kinetics of arsenic to iron-based
adsorbent
○Zubair Yusuf Olalekan(早稲田大)・所 千
晴・淵田 茂司・Mauricio Cordova-Udaeta

9月7日(午前) B会場 (Zoom)

セッション G06 宇宙化学:ダストから惑星、生命
へ
コンピーナー: 藤谷 渉・藪田 ひかる・横山 哲
也・寺田 健太郎・三浦 弥生・三河内 岳・橋口
未奈子

9:00-9:20 PR0203
超微量測定システムの開発と炭素質隕石中の炭
素/窒素/硫黄の定量および多次元同位体比分析
の最適化
○小川 奈々子(海洋研究開発機構)・高野 淑
識・大河内 直彦・奈良岡 浩

9:20-9:40 PR0157
太陽系小天体の表面過程の理解のための有機物
の宇宙曝露実験
○癸生川 陽子(横浜国大)・古賀 優志・松岡
萌・左近 樹・小林 憲正・伊藤 元雄・山下 翔
平・武市 泰男・高橋 嘉夫・三田 肇・矢野 創

9:40-10:00 PR0198
炭素質コンドライト隕石中の抽出可溶有機分子
の化学組成と質量分布
○伊佐 純子(東工大)・オードニー フランシ
スレジース・ヴィトン ヴェロニク・ロランド
ティッセン・ウォルター セドリック・オージ
エ バジル・フロンディネ ロレン・ゾレンスキ
ー マイケル

10:00-10:20 PR0180
Allende 隕石中細粒 CAI に見られる核合成起源
の Sr 同位体異常の多様性
○増田 雄樹(東工大)・横山 哲也

10:20-10:30 <休憩>

10:30-10:50 PR0087
初期太陽系における ^{138}La 同位体不均質性の検
証
○鈴木 充(東大)・飯塚 毅・山本 康太・平田
岳史

10:50-11:10 PR0032
原始太陽系円盤におけるコンドラール形成領域
の変遷
○福田 航平(ウィスコンシン大)・Guillaume
Siron・Travis Tenner・木村 真・Andreas
Hertwig・Noel Chaumard・富岡 尚敬・牛久保
孝行・木多 紀子

11:10-11:30 PR0090
海洋生態系における鉄安定同位体比分布とその
制御要因
○長谷川 菜々子 (東大)・板井 啓明・高橋 嘉
夫

11:30-11:50 PR0200
湖沼の微量元素ホメオスタシス 第一報
○板井 啓明 (東大)

11:50-12:10 PR0036
コンクリーション化による EDZ および水みち亀
裂の自己シーリングに関する研究
○吉田 英一 (名大)・山本 鋼志・丸山 一平・
浅原 良浩・刈茅 孝一

12:10-12:30 <総合討論>

12:10-13:30 <休憩>

9月7日 (午後) A会場 (Zoom)

セッション G01 大気とその境界面における地球
化学

コンピーナー: 岩本 洋子・角皆 潤・宮崎 雄
三・伊藤 彰記・大森 裕子

13:30-14:00 招待講演 PR0093
大気中のメタン濃度の変動と現代の同位体測定
の課題
○梅澤 拓 (国立環境研究所)・寺尾 有希夫・
遠嶋 康徳・丹羽 洋介・伊藤 昭彦・森本 真
司・Naveen Chandra・Prabir Patra

14:00-14:20 PR0091
土壌由来一酸化二窒素の三酸素同位体組成
○黄 天政 (名大)・角 皆潤・Kim Yongwon・中
川 書子・伊藤 昌稚

14:20-14:40 PR0089
GOSAT-GW 衛星による温室効果ガス及び大気汚
染物質の排出観測
○谷本 浩志 (国立環境研究所)・松永 恒雄・
三枝 信子・杉田 考史・八代 尚・森野 勇・齊
藤 誠・大山 博史・池田 恒平・染谷 有・藤縄
環・山下 陽介・佐伯 田鶴・佐伯 田鶴・金谷
有剛・Yugo Kanaya・関谷 高志・滝川 雅之・
PATRA Prabir・笠井 康子・佐藤 知紘

14:40-15:00 PR0040
青森県弘前周辺の積雪試料中の無機イオン組成
の特徴
○秋田谷 美乃 (弘前大)・松山 阿孝・吉仲 由
季子・野尻 幸宏

11:10-11:30 PR0169
HED 隕石の Mn-Cr システマティクス
○山下 勝行 (岡山大院)・高橋 典子・米田 成
一・澤田 順弘

11:30-12:00 基調講演 PR0129
消滅核種ニオブ 92 の太陽系初生存在度の高精
度決定
○羽場 麻希子 (東工大)

12:00-12:20 <総合討論>

12:20-13:30 <休憩>

13:30-13:50 PR0059
炭酸塩中の Fe が Mn-Cr 年代測定に及ぼす影響
○菅原 慎吾 (茨城大)・藤谷 渉・山口 亮

13:50-14:10 PR0194
Fe-Ti 酸化物を用いた Pb-Pb 年代測定法の開発
○伊藤 健吾 (東大)・飯塚 毅

14:10-14:30 PR0151
タギッシュレイク隕石中の可溶性有機物の空間
分布と水質変質の影響
○橋口 未奈子 (名大)・奈良岡 浩

14:30-14:50 PR0196
炭素質小惑星様物質の脱ガス様式
○黒澤 耕介 (千葉工大)・小松 吾郎・薮田 ひ
かる・森脇 涼太・石橋 高・大野 遼・三河内
岳・松井 孝典

15:00-15:20 PR0190
船舶由来の硫酸・シュウ酸エアロゾルの化学種
解明と反応過程の解析
○今町 海斗（東大）・名取 幸花・栗栖 美菜
子・宮本 千尋・高橋 嘉夫

15:20-15:40 PR0073
燃焼気化に伴う同位体分別の考察に基づく大気
エアロゾル中亜鉛の起源および大気中の挙動の
解明
○名取 幸花（東大）・藤原 将智・谷水 雅治・
栗栖 美菜子・高橋 嘉夫

15:40-16:00 PR0098
北太平洋亜寒帯域におけるエアロゾル中の鉄化
学種・安定同位体比に基づく起源別の鉄の寄
与推定
○栗栖 美菜子（海洋研究開発機構）・坂田 昂
平・小畑 元・西岡 純・Tim M. Conway・鈴木
勝彦・柏原 輝彦・高橋 嘉夫

16:00-16:20 PR0057
冷温帯林における大気エアロゾル中の第二級脂
肪族アルコールの起源
○崔 羽皓（北大）・宮崎 雄三

16:20-16:40 PR0050
円石藻 *Calyptrosphaera* sp. による揮発性有機
化合物の生成に対する光量の影響
○清水 南帆（日大）・井上 徹・奥田 祐樹・橋
本 伸哉

16:40-17:00 PR0048
藍藻 *Synechococcus elongatus* によるモノハロ
メタン生成へのリン濃度の影響
○奥田 祐樹（日大）・齋藤 健志・橋本 伸哉

17:00-17:20 PR0078
北海道噴火湾における有機ヨウ素ガスの減衰
○大木 淳之（北大）・宮下 直也・梅澤 沙知・
戸澤 愛美・野村 大樹

17:20-17:30 <総合討論>

14:50-15:10 PR0149
木星氷衛星探査計画 JUICE—JUICE-Japan の目
指すサイエンスと地球・宇宙化学分野との連携
○関根 康人（東工大）・齋藤 義文・浅村 和
史・塩谷 圭吾・笠井 康子・笠羽 康正・春山
純一・松岡 彩子

15:10-15:40 招待講演 PR0125
水質変成を受けた炭素質コンドライトから見出
された CO₂ に富む流体包有物とその惑星科学的
意義：統一的な太陽系始原物質形成と進化のモ
デルを目指して
○土山 明（立命館大）・松野 淳也

15:40-16:00 <総合討論>

9月7日(午前) C会場 (Zoom)

セッション G07 素過程を対象とした地球化学

コピーナー：柏原 輝彦・福士 圭介・太田 充
恒・高橋 嘉夫・阿部 穰里・力石 嘉人・古川 義
博

9:00-9:30 基調講演 PR0146

星間塵表面における化学反応素過程研究の最前
線

○大場 康弘 (北大)

9:30-9:50 PR0052

氷衛星条件を想定したガスハイドレートの生成
に伴うメタンガスの安定炭素・水素同位体分別

○工藤 久志 (神戸大)・谷 篤史・山田 桂太・
吉田 尚弘

9:50-10:10 PR0058

エウロパ表面での酸化剤生成の物質選択性：内
部海化学、生命利用エネルギーへの影響

○丹 秀也 (東工大)・関根 康人・末松 久幸・
菊池 崇志・羽馬 哲也・高橋 嘉夫

10:10-10:30 PR0131

氷火山噴出時の急減圧に伴う塩水の発泡破碎と
塩析出：セレス内部海の化学進化への示唆

○依田 優大 (東大)・関根 康人・丹 秀也・渋谷
岳造

10:30-10:50 PR0066

化学交換反応系におけるタングステン同位体分
別の原子核体積効果の推定と宇宙化学への応用

○有泉 涼子 (学習院大)・大野 剛・深海 雄介

10:50-11:00 <休憩>

11:00-11:30 基調講演 PR0212

地球化学と分子の第一原理計算、現在の最先端
とこれから期待できる研究

○ダニエラチェ セバスティアン (上智大)

11:30-11:50 PR0108
低温低圧における SO₂ 光解離反応の硫黄同位体
非質量依存分別

○遠藤 美朗 (東工大)・関根 康人・上野 雄一
郎

11:50-12:10 PR0083
光化学反応における水銀同位体分別の波長依存性

○平野 隼 (学習院大)・大野 剛・深海 雄介

12:10-12:30 PR0211
X線吸収端近傍構造解析と量子化学計算を用い
た海底マンガン酸化物中のバナジウムの同位体
分別の推定

○田中 雅人 (東大)・柏原 輝彦・高橋 嘉夫

12:30-13:30 <休憩>

13:30-14:00 招待講演 PR0143
鉱物溶解/成長時の pH およびイオン濃度分布変
化を可視化する：蛍光プローブを用いた試み
○川野 潤 (北大)

14:00-14:20 PR0110
天然水中の溶存と懸濁物/堆積物の間の Cs-137
分配係数の化学的意味について
○廣瀬 勝己 (富士山環境研究センター)・恩田
裕一・塚田 祥文・平山 愉子・岡田 往子・木
川田 喜一

14:20-14:40 PR0135
ラジウムの水和構造及び粘土鉱物への吸着構造
の解明
○山口 瑛子 (東大)・永田 光知郎・田中 万
也・小林 恵太・奥村 雅彦・小林 徹・下条 晃
司郎・谷田 肇・関口 哲弘・金田 結依・松田
晶平・横山 啓一・矢板 毅・矢板 毅・吉村
崇・吉村 崇・高橋 嘉夫

14:40-15:00 PR0183
レアアースイオン吸着型鉱床の原岩における重
レアアースの起源と分布
○長澤 真 (東大)・高橋 嘉夫

15:00-15:20 PR0137
天然でのレアアースの吸着や共沈による濃集プロセスの系統的な比較
○高橋 嘉夫 (東大)・長澤 真・秦 海波・山口 瑛子・柏原 輝彦・田中 万也

15:20-15:50 招待講演 PR0088
高圧下蛍光 XAFS 法による初期地球深部における微量元素の分配挙動の解明
○小澤 佳祐 (東大)・廣瀬 敬

15:50-16:10 PR0075
Fe(II)-Si-H₂O 系および Mg-Si-H₂O 系における常温常圧下での鉱物の沈殿形成
○西木 悠人 (北大)・佐久間 祐樹・大竹 翼・菊池 亮佑・佐藤 努

16:10-16:30 PR0148
Bragg 型分光器を用いた高エネルギー分解能蛍光検出 XANES による天然試料中の微量ユウロピウムの酸化状態決定
○小長谷 莉未 (東大)・河村 直己・山口 瑛子・高橋 嘉夫

16:30-16:50 PR0164
初期火星における二価鉄光酸化反応と酸化還元成層した Gale 湖の古環境推定
○田畑 陽久 (東工大)・関根 康人・尾崎 和海・菅崎 良貴・杉田 精司

16:50-17:10 PR0035
二価鉄サポナイトからの水素分子生成：分子地球化学による初期火星環境への示唆
○野田 夏実 (東工大)・関根 康人・高橋 嘉夫・佐久間 博・河合 敬宏・中川 麻悠子・北台 紀夫・Kristin Johnson-Finn・Shawn McGlynn

17:10-17:30 PR0178
初期火星における強酸性表層水による表層の Al に富む粘土鉱物形成の可能性
○杉内 光輝 (東工大)・関根 康人・丹 秀也・野田 夏実・高橋 嘉夫

9月8日(午前) A会場 (Zoom)

セッション G03 海洋の地球化学

コンピーナー: 近藤 能子・張 勁・川口 慎介・高野 祥太郎・神林 翔太

9:00-9:20 PR0013
現場型蛍光センサーによるインド洋における
蛍光性有機物の子午面分布
○重光 雅仁(海洋研究開発機構)・内田 裕・横川 太一・村田 昌彦

9:20-9:40 PR0109
東部インド洋における海水中の微量金属元素
(鉄・マンガン・鉛・カドミウム・銅・亜鉛)の
動態に関する研究
○Idha Yulia Ikhsani(東大)・Wong Kuo
Hong・小川 浩史・小畑 元

9:40-10:00 PR0062
夏季有明海湾奥部貧酸素水塊における二価鉄の
経時変化
○山中 紘輝(長崎大)・近藤 能子・小畑 元

10:00-10:20 PR0029
同位体比分析に基づく日本海沈降粒子中重金属
の起源解析
○高野 祥太郎(京大)・乙坂 重嘉・宗林 由樹

10:20-10:40 PR0206
放射性セシウムを用いた西太平洋境界流域にお
ける亜熱帯モード水の把握と鉛直混合の定量
○祝 嗣騰(富山大)・張 勁・松野 健・堤 英
輔・神林 翔太・高山 勝巳・井上 睦夫・長尾
誠也・安田 一郎

10:40-10:50 <休憩>

10:50-11:10 PR0202
塩化水銀によって殺菌した海水試料中の硝酸イ
オンの窒素・酸素安定同位体比定量法の検討
○小松 大祐(東海大)・富所 春奈・成田 尚
史・三野 義尚・脇田 昌英・角皆 潤

11:10-11:30 PR0138
海水中ジメチル水銀の動態把握に向けた水銀同
位体トレーサー研究
○岡部 宣章(国立環境研究所)・武内 章記・
多田 雄哉・丸本 幸治・土屋 正史

9月8日(午前) B会場 (Zoom)

セッション G05 古気候・古環境解析セッション

コンピーナー: 長島 佳菜・原田 尚美・浅原 良
浩・丸岡 照幸・堀川 恵司・窪田 薫・石野 咲
子・梶田 展人

9:00-9:30 基調講演 PR0041
あらゆる周期の気候変動のシームレスな復元—
文理双方が見過ごしてきた数十年周期変動の発
見—
○中塚 武(名大)

9:30-9:50 PR0097
徳之島のカスケードトウファに記録された酸素
安定同位体比と太平洋十年規模振動の関係
○村田 彬(東大院)・加藤 大和・狩野 彰宏

9:50-10:10 PR0095
石筍の流体包有物分析による最終退氷期にお
ける沖縄地域の気温上昇の定量的な復元
○植村 立(名大)・三嶋 悟・中村 光樹・浅海
竜司・加藤 大和・狩野 彰宏・Jin-Ping
Chen・Chuan-Chou Shen

10:10-10:30 PR0145
温度制御下で飼育したサンゴ骨格中のストロン
チウム安定同位体組成
○吉村 寿紘(海洋研究開発機構)・若木 重
行・鈴木 淳・石川 剛志・大河内 直彦

10:30-10:50 PR0122
セルソーターを用いた中心型珪藻殻の完全分離
による珪藻殻酸素同位体指標の高精度化
○井尻 暁(神戸大)・泉 孟・諸野 祐樹・加藤
悠爾・寺田 武志・池原 実

10:50-11:00 <休憩>

11:00-11:30 招待講演 PR0068
アイスコアの気体や微粒子の解析に基づく気候
変動の研究
○大藪 幾美(極地研)・川村 賢二・飯塚 芳
徳・北村 享太郎・Margareta Hansson・Eric
Wolff・Mirko Severi・大垣内 るみ・阿部 彩
子・Remi Dallmayr・北村 明弘・沢田 近子・
Jeffrey P. Severinghaus・Ross Beaudette・
Anaïs Orsi・菅原 敏・石戸谷 重之・Dorthe
Dahl-Jensen・東 久美子

11:30-11:50 PR0184
陸域から海洋への粒子態微量元素の輸送過程：
福島県松川浦での事例
○神林 翔太（海洋生物環境研究所）・張 勁・
成田 尚史・青野 辰雄

11:50-12:10 PR0205
Incorporation of terrigenous materials
into diatom frustules
○Welti Sophia Elisa（九大）・赤木 右

11:30-11:50 PR0163
鮮新世温暖期における西南極大陸氷床の大規模
融解：アムンゼン湾堆積物試料の Fe-Mn 水酸化
物の Pb 同位体比分析から
○野田 昌裕（富山大）・藤本 美柚・堀川 恵
司・申 基澈・IODP Expedition 379
Scientists

11:50-12:10 PR0139
グリーンリバー湖成層から復元する始新世前期
～中期（52.7-43.8 Ma）における北米中緯度域
の化学風化及び降水量変動
○隈 隆成（名大）・長谷川 精・
J. H. Whiteside・A. Elson・L・山本 鋼志・三村
耕一

12:10-12:30 <総合討論>

9月9日(午前) SA会場(みちのくホール)
セッション S01 地球環境と生元素循環
コンピーナー: 野尻 幸宏・西岡 純・大木 淳之・小笠 恒夫・谷本 浩志・遠嶋 康徳

9:20-9:30 <イントロダクション>

9:30-10:00 招待講演 PR0127
民間航空機による大気中 CO₂ 観測の新たな展開
○町田 敏暢(国立環境研究所)・丹羽 洋介・松枝 秀和・梅澤 拓・坪井 一寛・石島 健太郎・藤田 遼・澤 庸介・笹川 基樹

10:00-10:20 PR0074
大気中酸素濃度の時空間分布の変動から分かること
○遠嶋 康徳(国立環境研究所)・向井 人史・町田 敏暢・野尻 幸宏・中岡 慎一郎・寺尾 有希夫・笹川 基樹・白井 知子・石澤 みさ

10:20-10:40 PR0001
硫酸の三酸素同位体組成を用いた SO₂ 排出抑制期におけるケミカルフィードバック機構の解明
○服部 祥平(東工大)・飯塚 芳徳・Alexander Becky・石野 咲子・藤田 耕史・Zhai Shuting Sherwen・大島 長・植村 立・山田 明憲・鈴木 希実・的場 澄人・鶴田 明日香・Savarino Joel・吉田 尚弘

10:40-10:50 <休憩>

10:50-11:10 PR0168
pCO₂ 観測に基づく北太平洋表層炭酸系パラメータの時空間分布再現
○中岡 慎一郎(国立環境研究所)・高尾 信太郎・所 立樹・野尻 幸宏

11:10-11:30 PR0174
北海道噴火湾における、基礎生産に関する化学成分の時系列変動
○梅澤 沙知(北大)・戸澤 愛美・大木 淳之・野村 大樹

9月9日(午前) SB会場(岩木ホール)
セッション S04 地球化学の温故知新
コンピーナー: 鈴木 勝彦・平田 岳史・田中 剛

9:00-9:20 PR0046
最近10年間の質量分析技術の進歩
○平田 岳史(東大)・仁木 創太・沼 倫加・赤宗 舞・煙山 優太・田中 栄成・山下 修司・Khoo H. Hsin・中里 雅樹・栗原 かのこ・堀越 洸

9:20-9:40 PR0033
地球化学的研究の領域拡大を如何に図るか
○天川 裕史(海洋研究開発機構)

9:40-10:00 PR0063
希土類元素から開いた氷期-間氷期サイクル解明への扉
○赤木 右(九大)

10:00-10:20 PR0104
希土類元素同位体宇宙化学
○日高 洋(名大)

10:20-10:40 PR0124
オンネト一湯の滝で見られるテトラド効果
○田中 万也(日本原子力研究開発機構)・高橋 嘉夫

10:40-10:50 <休憩>

10:50-11:10 PR0197
REE tetrad effect, Sr-Nd isotope system, magnitude of Eu anomaly and Eu isotope fractionation
○李 承求(韓国地質資源研究院)・田中 剛

11:10-11:30 PR0209
縁辺海及び西部北太平洋における海水・物質循環の解明: REEs・Nd 同位体比等をトレーサーとして
○張 勁(富山大)

11:30-11:50 PR0064
光量の違いが表層水中の酸素消費速度に及ぼす影響
○大石 雄太 (名大)・角皆 潤・中川 書子・伊藤 昌稚

11:50-12:10 PR0011
北太平洋表層栄養塩の季節・経年変動
○安中 さやか (海洋研究開発機構)

12:10-12:30 PR0055
北太平洋内部における溶存酸素と栄養塩の長期変動
○小笠 恒夫 (水産研究・教育機構)

11:30-11:50 PR0026
酸素・水素安定同位体 ($\delta^{18}O$, δD), トリチウム (T) 濃度から見た新潟県における湖沼水系と降水の特徴

○狩野 直樹 (新潟大)・諸橋 峻秀・大石 皓平・He Lu・Adiljiang Tiemuer・宮本 直人・今泉 洋・渡部 直喜・Yongjie Zheng

11:50-12:10 PR0101
地球化学は化学のフロンティアになれるか
○鍵 裕之 (東大)

12:10-12:30 PR0153
 ^{14}C -AMS 分析の温故知新
○南 雅代 (名大)

9月9日 (午後) SA 会場 (みちのくホール)
総会・授賞式・受賞講演

9月10日(午前) SA会場(みちのくホール)
セッション S01 地球環境と生元素循環
コンピーナー: 野尻 幸宏・西岡 純・大木 淳
之・小笠 恒夫・谷本 浩志・遠嶋 康徳

9:00-9:30 基調講演 PR0051
北太平洋における鉄および栄養塩の循環と生物
生産
○西岡 純(北大)・小畑 元・平譯 享・安田
一郎

9:30-9:50 PR0008
河川水への風化による岩石成分供給とその季節
変化
○野尻 幸宏(弘前大)・竹田 和志・櫻庭 夏海

9:50-10:20 招待講演 PR0161
食料・水・生態系と調和する気候変動対策とは
○三枝 信子(国立環境研究所)

9月10日(午前) SA会場(みちのくホール)
セッション S03 環境放射能研究の最前線
コンピーナー: 大野 剛・武田 晃・赤田 尚史・
坂口 綾

10:40-11:10 招待講演 PR0014
六ヶ所使用済み核燃料再処理施設の稼働に向け
た放射性核種に関する動態研究
○植田 真司(環境科学技術研究所)

11:10-11:30 PR0034
青森県六ヶ所村及び弘前市におけるヨウ素-129
降下量の時系列変化
○長谷川 英尚(環境科学技術研究所)・柿内
秀樹・赤田 尚史・床次 真司

11:30-11:50 PR0049
過去の試験操業時に水圏堆積物へ蓄積した使用
済み核燃料再処理施設由来の¹²⁹Iの溶出状況の
評価
○佐藤 雄飛(環境科学技術研究所)・今井 祥
子

9月10日(午前) SB会場(岩木ホール)
セッション S02 北日本におけるグローバル地球
科学総合研究
コンピーナー: 折橋 裕二・星 博幸・平野 直
人・福山 繭子・根本 直樹・前田 拓人・石田
祐宣

9:10-9:20 <イントロダクション>

9:20-9:40 PR0156
下北半島に分布する中新世~第四紀火山岩類の
岩石学的・地球化学的特徴

○相澤 正隆(琉球大学)・安井 光大

9:40-10:00 PR0173
青森県, 下北半島西部に分布する新第三紀檜川
層層序の再検討と仏ヶ浦カルデラの提唱

○盛合 秀(弘前大)・折橋 裕二・佐々木 実・
沼田 翔伍・浅沼 尚・平田 岳史・浅原 良浩

10:00-10:20 PR0159
青森県, 下北半島に分布する前期白亜紀深成岩
類のU-Pb年代と全岩化学組成: 白亜紀前弧火
成作用の特徴

○折橋 裕二(弘前大)・佐々木 明伸・佐々木
実・沼田 翔伍・浅沼 尚・平田 岳史

10:20-10:50 招待講演 PR0207
北海道・蝦夷層群の層序学的研究と白亜紀の国
際標準年代尺度と古環境研究への貢献
○高嶋 礼詩(東北大)・西 弘嗣・折橋 裕二・
山中 寿朗

10:50-11:00 <休憩>

11:00-11:20 PR0193
前期更新世の“津軽海峡”の復元
○根本 直樹(弘前大)

11:20-11:40 PR0116
静力学モデルを用いた冬季津軽平野の冷氣形成
解析
○岩川 裕亮(弘前大) 石田 祐宣

11:40-12:00 PR0022
八幡平—焼山地域に位置する大沼地熱発電所地
熱水輸送配管に沈殿するシリカスケールの地球
化学的特徴
○福山 繭子(秋田大)

- 11:50-12:10 PR0071
六ヶ所村大型再処理施設周辺土壌におけるヨウ素の存在形態と固液分配の関係
○武田 晃 (環境科学技術研究所)・海野 佑介
塚田 祥文・高久 雄一・久松 俊一
- 12:10-12:30 PR0181
原子燃料サイクル施設沖合における海水中トリチウムの分布
○城谷 勇陸 (海洋生物環境研究所)・稲富 直彦
宮本 霧子・山田 正俊・日下部 正志
- 12:30-13:30 <休憩>
- 13:30-13:50 PR0076
海洋環境における放射性核種のデータベース作成とその解析からわかる東電福島事故起源セシウムの太平洋での長期広域挙動
○青山 道夫 (筑波大)
- 13:50-14:10 PR0021
福島第一原子力発電所事故後 10 年間にわたる海底堆積物中の超ウラン元素濃度及び放射能比の時系列変化
○山田 正俊 (海洋生物環境研究所)・及川 真司
城谷 勇陸
- 14:10-14:30 PR0061
環境放射能学の発展を目指した AMS におけるアプリケーションの開拓:⁹⁰Sr と ¹³⁵Cs AMS の実用化に向けた研究
○本多 真紀 (ウィーン大)・M. Martschini・J. Lachner・O. Marchhart・A. Wieser・A. Priller・P. Steier・R. Golser・坂口 綾
- 14:30-14:50 PR0044
リンゴ果実への ¹⁴C 移行評価のための成木地上部への ¹³C02 ばく露実験系の構築
○今田 省吾 (環境科学技術研究所)・多胡 靖宏
柳川瀬 賢幸・守谷 友紀
- 14:50-15:10 PR0103
海水からホタテガイ体内へのトリチウム移行に関する実験
○石川 義朗 (環境科学技術研究所)・今井 祥子
谷 亨・多胡 靖宏・高久 雄一
- 15:10-15:30 PR0208
市販の固体高分子膜電解濃縮装置の高濃縮効率化に向けた改良
○赤田 尚史 (弘前大)・柿内 秀樹・一柳 錦平
岡田 一沙・桑田 遥・太田代 楠生・田中将裕
- 12:00-12:30 基調講演 PR0039
秋田県の河川水の地球化学的特徴と元素運搬機構
○石山 大三 (秋田大)・Pham Minh Quyen・中野 孝教・申 基澈
- 12:30-13:30 <休憩>
- 13:30-13:50 PR0162
磐城海山における鉄マンガングラストの 0s 同位体層序年代と元素組成
○小林 英史 (弘前大)・鈴木 勝彦・臼井 朗・常 青・真壁 明子・柏原 輝彦・折橋 裕二
- 13:50-14:10 PR0123
プチスポット溶岩の希ガス同位体組成から太平洋プレート下マグマの起源を探る
○中尾 魁史 (東北大)・平野 直人・角野 浩史
- 14:10-14:30 PR0027
沈み込む太平洋プレートの改変とプチスポット火山活動による北日本収束境界への影響
○平野 直人 (東北大)
- 14:30-14:50 PR0028
北日本, 青森県津軽地域の地殻回転運動
○星 博幸 (愛知教育大)・久野 元晴
- 14:50-15:10 PR0185
岩木山山麓北東部、十腰内岩屑なだれ堆積物の形成時期: 全岩化学組成と K-Ar 年代からの制約
○宍戸 円・○佐々木 実 (弘前大)・折橋 裕二・佐々木 聖弥・角野 浩史
- 15:10-15:40 招待講演 PR0136
謎に満ちた地殻深部・浅部低周波地震
○小菅 正裕 (弘前大)
- 15:40-15:50 <総合討論>

15:30-15:40 <休憩>

15:40-16:00 PR0086
極微量人工放射性Uの海洋循環トレーサー利用
簡便化に向けた海水中U捕集法の検討
○阿部 美波 (筑波大)・坂口 綾・瀬古 典明・
保科 宏行・Karin Hain・和田 茂樹・山崎 信
哉末木 啓介

16:00-16:20 PR0113
質量分析による環境中 ^{237}Np 定量法確立に向け
て
○中島 朗久 (筑波大)・坂口 綾・早川 優太・
羽場 宏光・塚田 和明・Karin Hain・Jian
Zheng・瀬古 典明・保科 宏行・山崎 信哉・末
木 啓介・横山 明彦

16:20-16:40 PR0121
核分裂生成核種 ^{135}Cs の測定法確立に向けた取
り組み
○椎根 大輔 (筑波大)・坂口 綾・笹 公和・松
村 万寿美・高橋 努・末木 啓介

16:40-17:00 PR0140
水環境中における有機・無機ヨウ素同位体定量
の試み
○西塚 魁人 (筑波大)・坂口 綾・笹 公和・高
橋 努・松村 万寿美・三浦 勉・浅井 志保・和
田 彩佳・高久 雄一・山崎 信哉・末木 啓介

17:00-17:20 PR0010
ICP-MS/MS を用いた極微量放射性同位体分析法
が拓く環境放射能研究
○大野 剛 (学習院大)・佐藤 直輝・佐藤 妃
奈・福本 学・五十嵐 康人

17:20-17:30 <総合討論>

9月10日(午後)SB会場(岩木ホール)

セッションS04 地球化学の温故知新

コンビーナー:鈴木 勝彦・平田 岳史・田中 剛

16:00-16:10 <イントロダクション>

16:10-16:40 招待講演 PR0020
鉛同位体比からみる中世青銅製品と北宋銭
○齋藤 努 (国立歴史民俗博物館)

16:40-17:10 招待講演 PR0092
海洋学および古海洋学での地球化学トレーサー
の応用とフランスでの研究動向
○立川 和代 (フランス国立科学研究センタ
ー)

17:10-17:40 基調講演 PR0002
1972年に会員が描いた未来の地球化学
○田中 剛 (名大)

17:40-18:00 <総合討論>

ポスターセッションプログラム

セッション G1 大気とその境界面における地球化学

- PR0067 北陸地方における上空大気中の過酸化水素およびホルムアルデヒド濃度の測定
(Ⅱ)
○渡辺 幸一 (富山県大)・楊 柳・中村 賢・大谷 卓也・長村 遥・増田 竜之
- PR0192 エアロゾル化学モデルにおける人為起源鉄溶出過程の開発
○伊藤 彰記 (海洋研究開発機構)・Baldo Clarissa・Shi Zongbo
- PR0195 東広島における雲凝結核数濃度の通年観測 -西之島火山噴火の影響を交えて-
海塚 収英・○岩本 洋子 (広島大)・竹田 一彦・三浦 和彦

セッション G2 環境地球化学・放射化学

- PR0114 湖水-堆積物間における各種リン酸化学種分配実験に基づく湖水中リン濃度の
規制要因解析
○石水 浩喜 (東大)・板井 啓明・高橋 嘉夫
- PR0132 姉川流域せき止め湖の年縞堆積物に分布するヒ素の化学状態と濃集機構
○益木 悠馬 (岐阜大)・勝田 長貴・横山 裕矢・梅村 綾子・吉田 英一
- PR0179 ミャンマーの天水水田からの白米中のヒ素と重金属含有量
Aye Myint Myat Soe・Aye Aye Mu・○豊田 和弘 (北大)
- PR0187 ザンビア国カブウェの居住域の浅井戸水中の粒子状鉛汚染の地球化学的同定
○豊田 和弘 (北大)・中野 翔太・田中 俊逸・Kawawa Banda・Imasiku A. Nyambe・
石川 剛志・中山 翔太・石塚 真由美
- PR0191 放射性炭素を用いたイラン・クルディスタンの大気エアロゾル中の炭素成分の
解析
○片岡 賢太郎 (名大)・南 雅代・高橋 浩・浅原 良浩・Asrin Mohammadi・Hossein
Azizi

セッション G3 海洋の地球化学

- PR0006 10°Cから 40°Cで合成した非晶質シリカから得られた酸素安定同位体分別係数
○河口 温子・堀 真子 (大阪教育大)・成田 一人・井尻 暁・池原 実
- PR0007 日本近海表層における多環芳香族炭化水素類の水平分布と経年変動
○田中 さき (金沢大)・松中 哲也・Rodrigo Mundo・井上 睦夫・谷内 由貴子・
黒田 寛・熊本 雄一郎・滝川 哲太郎・守田 晶哉・Tung-Yuan Ho・長尾 誠也

- PR0012 南鳥島レアアース泥に含まれるマイクロマンガンノジュールの地球化学的特徴：超高濃度レアアース泥の生成機構に対する示唆
○安川 和孝（東大）・木野 聡志・大田 隼一郎・浅見 慶志朗・田中 えりか・見邨 和英・藤永 公一郎・中村 謙太郎・加藤 泰浩
- PR0019 グリーンランド北西部のフィヨルドにおける溶存有機物と溶存鉄の動態
○漢那 直也（東大）・杉山 慎・安藤 卓人・浅地 泉・Wang Yefan・櫻木 雄太・西岡 純・山下 洋平
- PR0213 新規固相抽出法および MC-ICP-MS による海水中 Nd 同位体比分析
○田副 博文（弘前大）・天川 裕史・鈴木 勝彦・西岡 純・原 拓治・小畑 元

セッション G5 古気候・古環境解析セッション

- PR0043 オルドビス紀末大量絶滅イベントの環境変動解析：寒冷化を伴う大量絶滅イベントの理解に向けて
○丸岡 照幸（筑波大）・上松 佐知子・指田 勝男・Mat Niza Abdul Rahman
- PR0053 グリーンランド南東ドームアイスコアの年代決定に向けた過酸化水素分析手法の確立
○石野 咲子（国立極地研究所）・川上 薫・飯塚 芳徳・的場 澄人・服部 祥平
- PR0079 個別石英粒子のカソードルミネッセンス分析に基づく北太平洋亜寒帯域へのダスト輸送量・季節性の解明
○長島 佳菜（海洋研究開発機構）・川上 創・杉江 恒二・藤木 徹一・野口 真希・本多 牧生・岩本 洋子
- PR0118 還元的な深部地下水の $^{234}\text{U}/^{238}\text{U}$ 比の変動
○栗林 千佳（関西学院大）・宮川 和也・伊藤 茜・谷水 雅治
- PR0172 下総層群に含まれるアルケノンを用いた古東京湾の古水温復元
○梶田 展人（国立極地研究所）・中澤 努・大河内 直彦・佐藤 都・原田 尚美・川幡 穂高
- PR0182 放射性炭素を利用したイラン北西部のトラパーチンの形成年代の推定
張 玉博・○浅原 良浩（名大）・金子 将己・南 雅代・アジジ ホセイン・アミンラゾーリ ハディ

- PR0189 日本海 IODP U1425 地点堆積物の鉱物組成に基づく風成塵供給源推定と鉛同位体比との関係
○入野 智久 (北大)・堀川 恵司・李 梅花 アリソン

セッション G6 宇宙化学：ダストから惑星、生命へ

- PR0003 蛇紋岩の結晶多形識別を目的とした顕微ラマン分光分析
○鹿島 有人 (東京理科大)・浦島 周平・由井 宏治
- PR0031 習志野隕石の落下と分類
○米田 成一 (国立科学博物館)・山口 亮・竹之内 惇志・岡崎 隆司・高橋 直樹
- PR0096 エンスタタイトエコンドライト (オーブライト) の宇宙線照射環境
○岩成 隆生 (名大)・日高 洋・米田 成一
- PR0106 初期火星の水-岩石反応による水素とメタン生成
○上田 修裕 (海洋研究開発機構)・渋谷 岳造
- PR0117 LN レジンをを用いた Sm, Gd, Er, Yb の化学分離手法の確立
○平田 明宏 (名大)・日高 洋
- PR0144 エンケラドスの天体形成時の条件を模擬したメタン生成実験
○工藤 久志 (神戸大)・上田 修裕・齋藤 拓也・渋谷 岳造
- PR0152 砂漠産および非砂漠産ユークライト隕石の Rb-Sr, Sm-Nd 壊変系
○齋藤 天晴 (名大)・日高 洋・米田 成一
- PR0158 隕石母天体内部での水質変質を模擬したホルモース型反応による糖の生成へのガンマ線の影響
○安部 隼平 (横浜国大)・癸生川 陽子・依田 功・小林 憲正

セッション G7 素過程を対象とした地球化学

- PR0175 火星ゲールクレータ湖沼堆積物の間隙水水質復元: Murray 層 Quela サイトへの適用
○福士 圭介 (金沢大)・関根 康人・Elizabeth B. Rampe

セッション G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化

- PR0015 ヒクランギ沈み込み帯におけるガスハイドレートの原因：放射性ヨウ素同位体年代法の適用
○尾張 聡子（東京海洋大）・戸丸 仁
- PR0030 津軽地域温泉群の主要成分濃度比からみた成因の解析
○山崎 由樹乃（弘前大）・野尻 幸宏
- PR0045 オマーンオフィオライト初期島弧火山岩類の Sr-Nd-Pb 同位体システムティクス
○石川 剛志（海洋研究開発機構）・永石 一弥・金山 恭子・北村 啓太郎・若木 重行・草野 有紀・海野 進
- PR0047 冷湧水成の炭酸塩に記録された間隙水のリチウム同位体組成
○宮嶋 佑典（産業技術総合研究所）・吉村 寿紘・荒岡 大輔・平田 岳史
- PR0080 沖縄トラフ熱水域から採取された地質試料の多元素化学組成データへの多変量解析の適用
○上野 竣太（九大）・石橋 純一郎
- PR0082 地震波により誘発される地下水二酸化炭素の気泡成長シミュレーション
○服部 匠哉（京大）・柴田 智郎
- PR0094 焼岳 1962 年 6 月 17 日噴火火山灰（顕微鏡像, XRD, 水溶性成分）
○谷口 無我（気象研究所）・平山 康夫・大場 武・沼波 望
- PR0099 えびの高原硫黄山の強酸性湯だまりにおける熱水中の総ヒ素濃度とヒ素化学形態の変化
○森 啓悟（九大）・石橋 純一郎・益田 晴恵・松島 健・田島 靖久・大嶋 将吾・堤彩 紀
- PR0204 マントル捕獲岩中の CO₂ 流体包有物の希ガス同位体比-背弧域大陸下マントルの希ガス同位体不均質の起源への直接的制約-
○横倉 伶奈（北大）・角野 浩史・栗谷 豪・萩原 雄貴・山本 順司

セッション G9 地球化学のための最先端計測法の開発、および、境界領域への挑戦

- PR0111 宇宙線生成核種 (¹⁰Be) を用いた年代測定法の開拓：極めて若い年代試料への適用
○中村 淳路（産業技術総合研究所）・太田 充恒・松崎 浩之・岡井 貴司

- PR0112 低温プラズマ灰化法を用いた有機質試料中の微量元素の定量分析
○日野 泰亮（関西学院大）・谷水 雅治
- PR0155 火葬骨の Sr 同位体比と微量元素濃度比から探る中世の人々の食性
○澤田 陸（名大）・若木 重行・南 雅代
- PR0167 熱分解ガスクロマトグラフィー質量分析法による 炭素質コンドライトの段階加熱分析
○茂木 優斗（横浜国大）・癸生川 陽子・小林 憲正
- PR0170 サンプル導入システム（ISIS 3）を搭載した ICP-MS による堆積物試料の多元素迅速分析
○久保田 蘭（産業技術総合研究所）・中村 淳路・太田 充恒